

だい 第2回

ていねいです

こうえきしゃだんほうじん こくさいにほんごふきゅうきょうかい たけだ ゆみ
 公益社団法人 国際日本語普及協会 武田 由美
 イラスト：リオ輔



1 朝のあいさつは、「おはよう！」と言いますか。「おはようございます」と言いますか。職場の人や年上の人には「おはようございます」と「ございます」を付けますね。「おはようございます」というきれいな言い方は「ていねいな言い方」と言います。それは、「ございます」に相手を尊敬する気持ちが表れるからです。日本のデパートやお店で働いている人は、とてもていねいです。品物をきれいな紙で包んで、紙袋を両手で持って、広い所で渡してくれます。店員さんのていねいな行動からお客様への「ありがとうございます」という気持ちが伝わります。

2 それから、「よく気をつける」と言いたいときにも使うことができます。壊れやすいものを持つときは、壊れないようにとても気をつけますね。そういうときは、「ていねいに扱います」と言います。「扱います」は、「手で物を動かして使います」という意味です。「物を持つたり」「機械を動かしたり」「本を読むとき、ページをめくったり」するときに、「物を扱う」「機械を扱う」「本を扱う」ということができます。例えば、図書館から借りた本は、汚さないように、大切に読めますね。図書館には「本はていねいに扱きましょう」と書いてあります。「本を読むとき

には、破ったり、汚したりしないように気をつけて読みましょう」という意味です。また、漢字を練習するときに、書き順や線の終わりの形など細かい所もきちんと書いていますか。先生から、「細かいところまでていねいに書きましょう」と言われたことはありませんか。**3** 普通は気にしないところまで気をつけて、何かをするときに「ていねいに」をいっしょに使います。今、前よりも手を洗うことが多くなりました。石けんを使って、指も爪も手首もきれいに洗っています。毎日、仕事が終わった後や家に帰ったら、ていねいに手を洗いましょう！